

Weekly Report

2009~2010年度



作者の言葉
我が百合丘ロータリークラブの
のちのちの未来は、皆さんの
手の中にある。皆さんが
心をこめて育ててくださる
花は、必ずや美しく咲き
誇れる花になる。皆さんの
思いやりが、このクラブを
支えている。皆さんの
笑顔が、このクラブを
輝かせている。皆さんの
情熱が、このクラブを
前進させている。皆さんの
愛が、このクラブを
成長させている。皆さんの
夢が、このクラブを
未来へとつなぐ。

平成22年4月20日(火)
第1533回例会

会長 田内 三和
幹事 安藤 志子
会報 関山 秀男

川崎百合丘ロータリークラブ ホームページ <http://www.kawasaki-yurigaoka-rc.jp/>

第1533回例会記録 平成22年4月20日(火) 37/45回

<点鐘> 田内会長

- ります。
- 6. 川崎北RCより創立50周年式典のお礼状が届いております。
- 7. 第3グループ会長・幹事会 5/12(水) ホテルKSPにて
- 8. ハイライトよねやま122号が届いております。

<ソング> 君が代 奉仕の理想

<祝い事> 嶋親睦委員長

- 会員誕生 小坂井会員、中島健児会員、伊丹会員、安藤登会員、伊藤久史会員、大西会員(2月)
- 入会記念 小塚会員、伊丹会員、笠会員、小坂井会員(3月)

<幹事報告> 安藤志子幹事

- *文書着 川崎とどろきRC 川崎中RC
 - *会報着 川崎とどろきRC 川崎中RC
- 来週の会員卓話は大矢会員です。

<会長報告> 田内会長

先に、理事会の報告をいたします。家族会、次年度人事は承認されました。5月の理事会は5/11(火)です。4クラブ合同例会のご参加、ありがとうございました。

以下、会長報告です。

- 1. 地区よりチリ地震義援金のご協力の件。5/13(木)までに、一人当たり300~500円をお願いいたします。
- 2. 会長、幹事、ガバナー補佐に高津RC創立25周年式典の招待状が参りました。
- 3. 日本ボーイスカウト第53団より、川崎第53団発団30周年記念式典招待状が会長に参りました。
- 4. 22年度麻生区社協第1回評議委員会についてのご報告、次回評議委員会は5/27(木)14時より行います。
- 5. 川崎南RCより創立50周年式典のお礼状が届いております。

<ニコニコ委員会> 佐々木委員

田内会長→「4クラブ合同例会、皆さまのご協力で盛大に行うことができました」。安藤志子幹事→「4クラブ合同例会、ありがとうございました。残り少なくなりました任期のあと2カ月が待ち遠しいことです」。関山会員→「高田さん、6月の感謝デーのジャズを楽しみにしています」。以下、感謝をこめてニコニコへ。佐藤会員、安藤亨会員、鴨志田会員、井上久会員、白井会員、中島健児会員、渡邊会員、鈴木会員、玉井会員、山口篤会員、中村会員、山崎会員、野島会員、碓井会員、高田会員、東会員、山口福枝会員、北島会員、尾崎会員、小塚会員、嶋会員、中島真一会員、内藤会員、寺尾会員、結城会員、安藤登会員、伊丹会員、佐々木会員。

第1535回	5月11日	クラブフォーラム
第1536回	5月18日	招聘卓話
第1537回	5月25日	本年を省みて

※諸事情により、スケジュールは変更になる場合があります。

<出席委員会>

鴨志田委員

	会員	出席	欠席	マーク	出席率
第1533回	42※	35	7		83.33%
第1532回	42※	30	12	7	88.10%

*出席免除会員1

<ロータリー財団>

渡邊委員長

安藤登会員→「予定終了です」。中村会員→「先月妻の誕生日に素敵なお花を頂戴いたしました。ありがとうございます」。中島健児会員→「誕生日にあたりご寄付させていただきます」。碓井会員→「ひ孫が生まれました。女の子でした」。伊丹会員からもいただきました。

<米山奨学>

安藤亨委員長

寺尾会員→「今年度の目標を達成させていただきました」。大西会員→「安藤亨様お世話になります。米山基金の趣旨に賛同し本年度の寄付をいたします。よろしく願いいたします」。伊丹会員→「今月は誕生日、入会月です。おかげさまで一年経ちました。ありがとうございました」。中島健児会員、碓井会員からもいただきました。

<ニコニコ・財団・米山委員会>

	今回		累計	
ニコニコ	31件	31,000円	959件	1,052,000円
財団	5件	41,000円	43件	411,000円
ベネファクター	0件	0円	2件	180,000円
米山	5件	90,000円	41件	554,700円

本日のプログラム

地区協議会の委員会報告がありました。

<クラブ奉仕委員会> 安藤亨次期クラブ奉仕委員長

次年度のクラブ奉仕委員会に出席して参りました。クラブ活性化、クラブ運営、会員増強の3つについて話をしました。主なことを申し上げますと、クラブ細則の制定を毎年度行う、クラブ奉仕活動計画の確認、クラブ組織の管理、理事会の重要性の認識などです。クラブ運営については、例会の前に綿密な打ち合わせを行って下さいとのこと。クラブの一番の活性化は会員増強ですが、人がただ増えればよいというものではなく、会員増強によって教育が必要となる、それによって例会の充実が図れ、社会奉仕つまり外部への充実が図れ、対外的なイメージアップになり会員増強につ

ながるという好循環を生み出すシステムが望ましいのです。もう一度ロータリーに入りなおすとしたら、今のクラブを選ぶか？ということで考えて欲しい、という言葉が印象に残りました。



<職業奉仕委員会>

中村次期職業奉仕委員長

ロータリアンはこれまで長い間職業奉仕への取り組みの一環として高い倫理基準の実践を推進してきました。その中で生まれたのが「四つのテスト」「ロータリアンの職業宣言」の2つであり、職場や私生活のあらゆる場面で倫理的行動を実践するための指針となっています。皆さまよくご存じの通り、初期のロータリーはお互いの互助利益だけを考えたクラブでした。それだけではだめだということで、精神的な互助を必要とし職業奉仕という考えが確立していきます。

職業奉仕とは何かということを私の意見で述べます。会社とは当然利益をあげなければいけないのですが、当社の新入社員などをみますと儲けることが悪いことのように考える風潮があるようです。仕事は私利私欲のためではなく社会奉仕につながる、例えば利益から税金を払う、それは社会に活かされるということを教えていく必要がありました。仕事をすることで社会貢献にもつながるとのことだと思います。

